



市報

No.1182

12/15

平成26年(2014年)
毎月1日・15日発行

発行／清瀬市

手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬

きよせ

編集／企画部秘書広報課

所在地／〒204-8511 東京都清瀬市中里五丁目842

電話番号 042-492-5111 (市役所代表)
※市役所にお電話をいただく場合には、市外局番(042)からおかけくださいようお願いいたします。

ファクス 042-492-2415

電子メール kouhou@city.kiyose.lg.jp

ホームページ <http://www.city.kiyose.lg.jp/>

携帯サイト <http://www.city.kiyose.lg.jp/m/index.htm>

携帯電話用QRコード⇒

「住み慣れた地域で 尊厳あるその人らしい生活を送れるよう 健康でいきいきと暮らしていけるまち」を目指して

清瀬市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画(素案) をとりまとめました

市では、平成27年度～29年度までの高齢者施策の基本的な考え方や方向性、目指すべき取り組みなどを示す「高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画」を策定するために、今年2月に策定委員会を設置し、65歳以上の市民の方やNPO法人、介護保険関連事業者など

を対象としたアンケート調査を実施するなど、検討を重ねてきました。この度、策定委員会による計画の素案がまとまりましたので、基本目標などの内容についてお知らせします。

問合せ 高齢支援課介護サービス係 ☎ 497・2080

地域包括ケアシステムの実現に向けて

計画では、市内の高齢者を取り巻く課題や現在実施中の計画との継続性を踏まえ、高齢者保健福祉・介護保険事業の推進を図るとともに、団塊の世代が75歳以上になる2025年をめどに、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援を目的とした「地域包括ケアシステム」(※)の構築を目指すこととしています。

これらの実現に向け、次の5つの基本目標と重点施策を定め、具体的な施策の展開などを図ります。

※地域包括ケアシステム 高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、「医療」「介護」「予防」「生活支援」「住まい」の5項目を中心に、自立した日常生活の支援が包括的に確保・提供される体制のこと。

★基本目標★

①身近な相談窓口・地域包括ケア体制の充実

地域における身近な相談体制の充実や適切な情報提供を行い、さまざまな主体が連携して、高齢者の日常生活を支える体制づくりを推進します。

②一人ひとりがその人らしくいきいきと暮らす

誰もが生きがいをもち、社会参加をしながら暮らせるよう、多様化するニーズに対応した生涯学習や地域活動の場の拡充を図ります。

③いつまでも元気に介護を必要とせずに暮らす

いつまでも健康を保ち、豊かな生活を送るため、健康に関する知識の普及啓発をはじめ、早期からの健康づくり・介護予防のための施策を推進します。

④住み慣れた地域で安心して暮らす

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすため、地域住民や関係機関・団体などが連携して地域全体で見守り、支援する仕組みづくりを推進します。

⑤介護が必要となっても安心して暮らす

利用者・家族に合った適切な支援・介護サービスが受けられるよう、高齢者の生活支援・介護サービス基盤の充実を図ります。

★重点施策★

①「予防」への取り組みの推進

高齢の方が日ごろから健康を意識し、介護予防に努められるよう、「健康づくり」「介護予防」の施策を推進し、周知・啓発に努めます。

②医療・保健・福祉などの連携強化

市周辺の医療機関との連携強化や「かかりつけ医・歯科医」などの普及・定着、関係機関が情報発信しやすい仕組みづくりに努めます。

③認知症支援策の充実

認知症の兆候をいち早くとらえ、早期に対応できる体制の整備を図るとともに、地域での見守り・支援体制の構築に取り組めます。

④協働による生活支援サービスの充実

地域住民や社会福祉法人、NPO法人などと連携・協力し、高齢者の生活を切れ目なく支援できるよう各種サービスの整備を進めます。

⑤災害時要援護者への支援

市民の方や関係機関・団体などと連携し、災害時の安否確認や避難支援対策など、要支援者への支援・協力体制の整備を推進します。

皆様のご意見をお寄せください

市では、この素案に関する市民説明会とパブリックコメントを実施し、皆さんの意見を募ります。策定委員会では、寄せられた意見を踏まえ、平成27年2月の最終決定に向け、更に検討を行います。

市民説明会

高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画(素案)に関する説明と意見交換を行います。

日時 12月21日(日)午後1時30分～3時30分

場所 健康センター

※直接会場へ。

問合せ 高齢支援課介護サービス係 ☎ 497・2080

パブリックコメント～意見募集～

高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画(素案)に関する意見を募集します。

対象 市内在住・在勤・在学の方、市内に事業所を有する個人・法人・その他の団体、この事案について直接的に利害関係が生じると認められる方

素案の閲覧 12月19日(金)から行政資料コーナー(市役所本庁舎3階)、社会福祉課、高齢支援課、健康推進課、各地域市民センター、中央・駅前図書館、生涯学習センター、男女共同参画センター、児童センター、コミュニティプラザひまわり、清瀬けやきホール、市ホームページで閲覧できます

意見の提出方法 12月19日から平成27年1月7日(必着)までに住所・氏名・対象事案名・意見を記入し、直接または郵送、ファクス、市ホームページの専用フォームで高齢支援課介護サービス係 ☎ 497・2080 ☎ 492・9990 へ

市では、集中豪雨による浸水被害の軽減や自然環境の保全のために、住宅の屋根に降った雨水を敷地内の地下に浸透させる「雨水浸透ます」(下図参照)の設置費用の一部を助成しています。

対象 市内に一戸建て住宅(新築の場合を除く)を所有し、居住している個人の方

助成金額 標準工事費単価に設置数量を乗じて得た額の2分の1相当額または工事に必要な額(税抜き)の2分の1相当額のうち、いずれか少ない額で、上限5万円(千円未満の端数切り捨て)

※市税を滞納していないなどの助成対象条件がありますので、詳しくは下記へご確認ください。

設置費用の一部を助成します！

雨水浸透ますの設置にご協力ください

※申込みは、直接または電話で市指定工事店へ。

問合せ 下水道課施設計画係 ☎ 497・2532



近隣住民の皆さんにはご迷惑をおかけすることもあります。ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 下水道課施設計画係 ☎ 497・2532

市では、平成25年度から道路冠水や浸水を防ぐため、柳瀬川からけやき通りまでの区間(左図参照)で、雨水管を整備する事業を行っています。

◆平成25・26年度の工事区間

平成26年度末には、台田団地ほか中央部の柳瀬川を起点に、柳瀬川通りとの交差点までの約380メートルの雨水管を整備します。

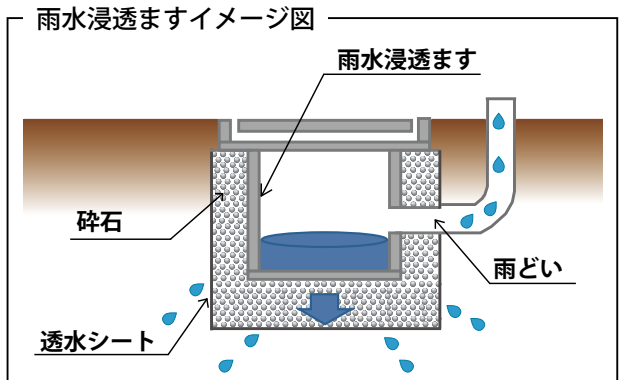
◆平成27～29年度の工事区間

平成27年度～29年度末に、柳瀬川通りから中里五丁目と旭が丘一丁目の境界に位置する道路と大林組技術研究所西側の道路に沿ってけやき通りまでの約490メートル(上図参照)に、直径2メートルの雨水管の整備が完了する予定です。

進ちょく報

浸水被害からまちを支える

「雨水管整備事業」





前列左から久さん、堀内さん、後列左から田中さん、大河内さん、清水さん

清瀬生まれの市民合唱団 ～市民の手による第九～

清瀬第九合唱団 初代団長久紀美雄さん、
現団長堀内知行さん、団員の皆さん

清瀬第九合唱団は、「歌を愛し、音楽活動を通して団員相互の親睦と清瀬の地域社会に貢献・寄与する」ことを目的として活動し、今年で5周年を迎えます。毎年12月に行われる清瀬けやきホールでの合唱会は大好評で、翌年のチケットの予約をされる方もいらっしゃるそうです。

今号では、会設立当初から活動されている団員の皆さん（初代団長の久紀美雄さん、現団長の堀内知行さん、団員の清水貴子さん、大河内信子さん、田中克子さん）にお話を伺いました。

合唱団の誕生

清瀬第九合唱団は、平成21年に清瀬市主催の市民講座で生まれました。平成22年の清瀬けやきホールのオープン記念事業に合わせ、市がイベントを企画し、いろいろな団体に参加を依頼したそうです。その時に、市民講座の参加者が、三村卓也（※）さんを紹介され、三村さんから「清瀬で第九をやってみたらどうか」と言われたとのこと。

当時市内に第九をやっているような合唱団がなかったため、市報で団員の募集を行いました。

清瀬けやきホールのオープン記念事業が終わった後も、「せっかくだから合唱団を続けたい」という声が多く、久さんを初代団長として54人でスタートし、現在66人の団員で活動しています。

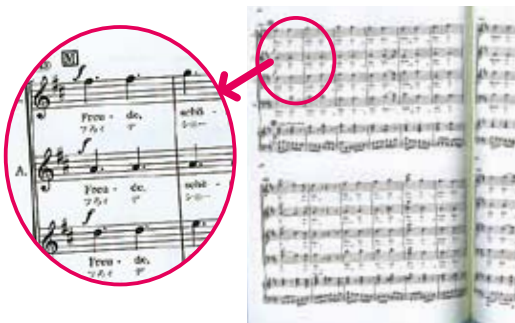
※現第九合唱団の指導者。市内在住のプロのテノール歌手で音楽活動をしている

入団のきっかけを「市報を見て応募した」と話す久さん。多数の方が応募し、抽選で数十人落ちるほど人気だったそうです。

他の皆さんに入団のきっかけを伺うと、大河内さんは、「平成22年2月に市民講座で、『三村先生と愛唱歌を歌おう』という講座に参加した時に第九のことを知り興味を持った」と話されます。「仕事をしていた時に職場の合唱団で歌っていた」という田中さんは、「退職後になかなか地域とのつながりが持てず、市報でたまたま募集記事を見て、歌の経験を生かせたらと思って」とのこと。ミュージカルが好きで音楽を習っていたという清水さんは、「参加している友達に声をかけてもらった」そうです。「家族メーソンのスケジュールが多く、外出したり自分の趣味を組みこめない状況だったので、自分の時間も欲しくて」と話されます。

実際に参加した後もとても楽しく活動しているようで、田中さんは「楽しい忙しさが充実している」と話し、堀内さんは「正確なリズムができた。そうでないとならだらしないうので」と話します。

団について詳しく伺うと、「も



「An die Freude (歓喜の歌)」の楽譜。歌詞にルビが振ってあり親しみやすい仕様になっている

ともと音楽を専門に勉強した方が数人いて、大学のグリークラブ（男声合唱団）のOBの方にも数人参加してもらっている。うまい人と一緒に歌うと自分もうまくなったような気がしますし、皆がそれにつられて良い方向に向かっていく」とのこと。団員の最年少は15歳、次に40代が3～4人、一番多いのは60、70代で一番上は80代と、年齢層が広い合唱団のようです。

練習の流れとしては、まず、ボイストレーニングやパート別の練習をし、パートの音ができるようにになると全体で合わせて、不具合を調整するそうです。また、自習用として、楽譜と練習用の音取りCD（※）があり、自宅でも独唱が可能とのこと。楽譜が読めなくてもその音を聞きながらやっているのだんだんと分かり始めるのでとても効果があるのだそうです。

※楽譜に基づいて重要なパート別にピアノで音を取った正確なCD。ドイツ語の発音練習や音程、リズムの取り方など部分部分で自習ができる。

この団だけの特徴

「他の団体にはない面白い特徴がある」と言う堀内さん。「第九は毎回歌いますが、それ以外にも新しい曲に挑戦し、新曲はラテン語や英語など、すべて外国語であることがこの楽団の特色」なのだそう。大河内さんは、「新しい曲をいろいろな言葉で歌えるので、それが楽しくて長く続けたいという方もいる」と話されます。

今年は5周年

毎年12月に行う清瀬けやきホールでの合唱会は、すぐにチケットがなくなるほど大人気のように



清瀬けやきホールでの合唱会

す。

堀内さんは、「今年は5周年記念ですので、クリスマス特集ということで歌う曲数を昨年よりも増やし、3部構成にしている」と教えてくれました。

「多くの方から『毎年楽しみにしている』と言われたり、合唱会終了後に翌年のチケットの予約をする方もいて、そんな方たちの声も私たちの励みになる」と大河内さんは話されます。

合唱が平均寿命を延ばす!? 合唱によるさまざまな効果

とても元気ではつらつとしている皆さん。普段心がけていることはどのようなことでしょうか。

田中さんは、「健康に気をつけている。健康でないと声も出ないし、声を出すためには体力がないといけません。また、歌うことで健康になるため良い相乗効果がある」とのこと。大河内さんは、「相乗効果で体力を増進できることや声を出す達成感・充実感を味わえるのも良い」と話されます。加えて久さんは、「呼吸作用が中心なので健康に良いのは間違いないと

思う。合唱などで歌を歌っている人は、平均年齢を高めているという話もあるようです」と話されます。

また、「外国では、音楽で職場を改善する活動をやっている人がいる」と話す堀内さん。ある音楽家が職場に合唱を取り入れて、毎日職員全員で合唱を続けたところ職場のチームワークがよくなったという結果が出ているのだそうです。皆さんは、「合唱をすることによって何かに作用する良い効果が生まれるようです。まさに音楽は世界の共通語」と話し、「清瀬の職場にも合唱団があれば楽しいですね」とほほえみます。

この瞬間がたまらない

とても楽しそうな皆さん。団員をこまでひきつける魅力は何なのでしょう。もともと緊張しない性格と言う清水さんは、「人前で歌えるということや、心のなかからすべてを出せるような感覚が好き。難しい曲もありますし、血管が切れそうなくらい音域も高いですが、すべてを尽くして音を出せた時の爽快感は、言葉では言い表せないほどの感動で、それが何よりも楽しい」と言います。大河内さんは、「プロのソリストと同じステージと一緒に歌えるのも醍醐味」と続けます。また、「新しい曲が歌えるようになった時や譜面を見なくてもメロディーがつかめた時、歌詞を覚えて声も出るようになった時など、成長できたと感じる時はとてもうれしい」と本当に楽しそうです。

団員数の増加を目指して

「今後は団員を増やしたい」と

話す久さん。現在ソプラノとアルトが各20人、テナーとバスが各13人いるそうですが、全体で120人くらい欲しいそうです。

「ベートーベンの第九は音域がとても高くソプラノ担当の方がずいぶん脱落した」と大河内さん。堀内さんは、「どの団もそうですが女性にはアルト、男性はバリトンの人口が多いようで、ソプラノと特にテナーはとも少ないのが問題」とのこと。「学生など若い方にも参加してもらいたいという思いを込めて練習日を土曜日に行っている」と話します。

清瀬初（発）の大イベント

今後の予定を伺うと、清瀬初（発）の一大イベントを企画しているとのこと。『第九を歌ってくれる合唱団がなかったため、ベートーベンは第一く第八までしか演奏したことがない』という清瀬管弦楽団（平成25年市報1月15日号2面参照）が、第九合唱団が成長してきたことを評価してくださり、平成27年8月23日に、清瀬主体の管弦楽団と清瀬主体の合唱団で合同の演奏会を行うそうです。

皆さんは、「ぜひ清瀬のオーケストラと清瀬の合唱団と一緒に歌いましょう」と話されました。

一緒に歌いませんか♪

一度練習を見に来ると楽しさが分かります。

練習日時・場所 月3回土曜日の午前中（2時間程度）・アミュー

ホール他

※詳しくは、清瀬第九合唱団 ☎ 491・3534 へ。



馬場洋三さんと小西健児さんが

秋季善行表彰を受賞

11月に市内在住の馬場洋三さんと小西健児さんが、それぞれ秋季善行表彰を受賞しました。

馬場さんは昭和56年から12年間青少年委員を務め、現在も少年補導員として少年の非行防止など青少年の健全育成に貢献されています。それらの功績が認めら



馬場さん（左）と渋谷市長



小西健児さん

れ、秋季善行表彰（青少年指導）を受賞されました。また、小西さんは、長年にわたり清瀬市の青少年スポーツ振興に寄与し、少年野球を通して子どもたちの心身の健全なる育成に努められた功績によって、秋季善行表彰（青少年育成及び指導）を受賞されました。おめでとうございませ

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

ロボットセミナー全国大会で清瀬市代表が大活躍

11月1日、芝浦工業大学豊洲キャンパス（江東区豊洲三丁目）で「S・I・Tロボットセミナー全国大会」が開催され、清瀬市からは9人の小・中学生が出場し、今年も大活躍しました。最も出場者が多いボクサー部門（ロボット同士を闘わせる相撲形式）では、多くの強豪が参加するなか、香取千太さん（八小4年）、土屋凜空さん（八小6年）、藤木陽斗さん（十小4年）、河村夏希さん（三中1年）の4人全員が決勝トーナメントへ進出しました。香取さんが巧みなロボット操作で次々と勝ち抜き、準優勝となり、河村さんが中学生の部で3位に入賞しました。



左から順に、香取さん、有泉さん、渋谷市長、河村さん、松本さん

農業まつり「農畜産物品評会」入賞者

11月15日・16日、コミュニティプラザひまわりで農業まつりが開催されました。15日に行われた「農畜産物品評会」では、420点の農産物が出品され、審査の結果、次の皆さんが特別賞を受賞されました。おめでとうございます。（敬称略）

ハウレンソウ＝小寺浩子（下清戸）、姫シャラ＝松村俊夫（中里）、人参＝関重夫（中清戸）、ブロッコリー＝村野渚子（上清戸）、ハイノキ＝松村一夫（中里）、キャベツ＝野村浩敬（下清戸）、大根＝松村幸一（中里）、水菜＝関直美（下清戸）、馬鈴薯＝石井啓介（下清戸）、ストック八重＝坂間忠（下宿）、ソヨゴ＝松村新太郎（中里）、里芋＝大熊永三（下清戸）、カブ＝小寺浩子（下清戸）、ハウレンソウ＝村野伊都子（中里）、キャベツ＝山下陸郎（中里）、キュウリ＝松村美由紀（中里）、柿＝金子達則（下宿）、ハウレンソウ＝関健一（下清戸）、ブルーベリー＝松村直夫（中里）、キウイフルーツ＝関武司（中清戸）、大根＝石井龍之介（下清戸）、ブロッコリー＝野崎健介（上清戸）

問合せ 産業振興課産業振興係 ☎ 497・2052

きよせニンニスタンプ事業第3回公開抽選会を実施

12月1日、清瀬商工会館（松山二丁目）で、「きよせニンニスタンプ事業第3回公開抽選会」が行われました。

1万6,951件（総売上額1億6,951万円）から、特等＝30万円・1本、1等＝10万円・2本、2等＝5万円・4本、3等＝1万円・200本が選ばれました。



ニンニンくん

投稿募集中

あなたも市報に参加しませんか

①キラリ☆スポット②まちかどニュース③清瀬こども俳句
応募方法 12月22日（必着）までに、①・②は写真（データが望ましい）に説明を添えて、住所・氏名・電話番号を記入し、郵送・持参・メールで秘書広報課へ、③は小・中学生対象で、はがきに俳句・住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号を記入し、郵送または直接〒204-0021 元町1-2-11 生涯学習スポーツ課へ
※掲載にあたり、表現などを変える場合があります。
問合せ ①・②＝秘書広報課広報広聴係 ☎ 497・1808、③＝生涯学習スポーツ課 ☎ 495・7001

3本の木とともに



ついに、やってくれました清瀬市消防団。ありがとございます、バンザイ！です。11月9日、消防119番の日に「清瀬市消防団OB会清瀬119会」を立ち上げてくれました。その役割使命は、いつ襲ってくるかもしれない大震災に備えて万が一の時に、清瀬消防署と連携した現役消防団の災害鎮圧活動を後方から支援していく、消防経験者の人海戦術部隊です。会員数は何と！122人です。

こんなに心強いことはありません。震災直後に対処すべきは火災と建築物倒壊です。いち早く火を消し、人を助け出す。これに向けて更に明確な体制が整ったということです。こんなにありがたいことはありません。

僕も32年間消防団員でしたので現場ではさまざまな体験がありました。30歳くらいの時だったでしょうか。夜中の2時頃の火災サイレンにやつと起きて、行かなければと思い消防小屋に走っていると、ポンプ車は出てしまい、そこで自分の車で追いかけてました。すると橋を渡り、所沢市に入っていると現場の近くにたどり着きました。車を止めて2分くらい歩いて現場に行ったのですが、既に鎮火していてすぐに自分の車に戻ったところ外車が止まっていた怖い形相の人が待っていました。「通れねーだろうが！」「すみません」「ここにこい！」と、胸倉を引きずられた時、消防団の仲間が通るのを見て、捨てぜりふを残して強面の男は去りました。

何なんだ！ 熟睡していたのに無理やり起き上がって、仕事ではないのに「消防団の班長だ。行かなければ」と思い、しかも市内ではなく市外の火災に出掛けてきて、あれで骨でも折られていたら天下の笑い者だ。車の止め方が原因だが、無理して出掛けて行かなければこんな目にはあわなかった。何なのだろう…。

今思うに、こうした惨めな体験や冷や汗をかいた現場体験が、逆にボランティアの消防団がどれだけ尊厳を教えてくれたに違いない。

清瀬市長

渋谷 金太郎

がんばりすん

少年・少女サッカー大会の結果

11月2日・9日、下宿第三運動公園サッカー場・内山運動公園サッカー場で、市内小学生27チーム291人が参加し、第33回清瀬市少年・少女サッカー大会が開催されました。各優勝チームは次のとおりです。

男子6年生の部 K S 6（六小）
女子の部 F C・P l a i s i r（三小・七小・十小他）
問合せ 生涯学習スポーツ課 ☎ 495・7001



ピザ・ハット



FC・Plaisir



KS6

第17回関東地区ホルスタイン共進会開催

11月13日に開催された「第17回関東地区ホルスタイン共進会」の未経産第3部で、増田光紀さん（中清戸）が育成されている牛（キウウド・デストライ・ハート R E D）が、第2位を獲得しました。



入賞した増田さんの牛

国税の申告納税制度の普及発展に貢献して表彰

11月13日、ルネこだいら（小平市美園町一丁目）で、長年にわたり国税の申告納税制度の普及発展に貢献された東村山税務署管内（清瀬市・小平市・東久留米市・東村山市・西東京市）の皆さんを表彰する、「平成26年度納税表彰式」（東村山税務署主催）が開催されました。清瀬市からは、松崎正一さん（青色申告会）と中村勝宏さん（法人会）に税務署長感謝状が贈られました。

特集Special Topics

一年を振り返って

平成26年も残り2週間余りとなりました。今年は消費税率が5%から8%に上がりましたが10%への増税は先送りになりました。また、自然災害においては、2月に関東甲信地方が記録的な大雪に見舞われ山梨県甲府市では過去最大の積雪114.7cmを記録しました。更に、9月には大型の台風18号と19号が、各地で大きな被害をもたらした他、広島県の土砂災害や長野県の御嶽山の噴火災害などでも多くの命が失われ、改めて「防災」「減災」について見つめ直す必要性を痛感する年となりました。

そのようななか、ソチオリンピックでは、フィギュアスケート男子で羽生結弦選手が金メダル、スキージャンプ男子個人ラージヒルで葛西紀明選手が銀メダル（冬季日本勢最年長の

メダリスト）を獲得した他、青色発光ダイオードを開発した3氏（赤崎勇氏・天野浩氏・中村修二氏）がノーベル物理学賞を受賞するなど明るい話題もありました。

一方、清瀬市の一年を振り返ってみますと、4月に組織の改正を行い、新庁舎建設室と市史編さん室の2つの課を新設しました。新庁舎建設室では、来年度以降に予定している基本設計、実施設計、建設工事に関し、より多くの市民の皆さんからの意見を取り入れながら計画を着実に進めていくことを目的としています。

以下に、市政のあゆみを振り返ります。

1月

■安全・安心なまちを目指して、「清瀬市消防団出初式」を神山公園で開催

■「成人記念式典」を清瀬けやきホールで開催



今年、成人代表で謝辞を読んだ下田保乃花さん

2月

■東京病院の「外気舎記念館」を市指定有形文化財に指定

■東京都知事選挙が行われる

■市民生活便利帳2014を発行

■第4次清瀬市長期総合計画策定のための「地域別懇談会」を男女共同参画センターなどで開催



外気舎記念館

3月

■清瀬市議会第1回定例会を開催

■企画展「ペーパーアーティスト太田隆司展—東京と清瀬—」を郷土博物館で開催

■「第2次清瀬市子ども読書活動推進計画」を策定

■婚活イベント 鮮やかな恋の収穫祭「野菜は恋のラブレター」をコミュニティプラザひまわりで開催

■「平和祈念フェスタin清瀬」をアミューホールなどで開催

■なでしこリーガーと東京ヴェルディ育成スタッフによる清瀬市サッカー教室を下宿第三運動公園サッカー場で開催

■日テレベレーザとスフィーダ世田谷FCによる親善試合を下宿第三運動公園サッカー場で開催

■「きよせカタクリまつり」を中里緑地保全地域他で開催

■「きよせさくらまつり」を台田運動公園で開催

■清瀬に生息する野鳥についてまとめた「清瀬の野鳥」を発刊



婚活当日の様子



清瀬の野鳥

4月

■教育長に坂田篤が就任

■市役所の組織を一部改正し、新庁舎建設室と市史編さん室を新設

■下宿児童館・下宿つどいの広場をリニューアルオープン

■市役所本庁舎窓口1階にフロアマネジャーを配置

■せせらぎ保育園・清瀬だろんこ保育園を開園

■新庁舎建設基本計画に関する市民ワークショップを開催

■「きよせニンニクスタンプ事業」を今年も開始

■使用済み小型家電の回収場所を13か所に拡大

■市有財産（駐輪場用地）の貸し付けを開始

5月

■講演会「谷川真理流 健康ライフ〜美しくウォーキング〜」を開催

■新庁舎建設基本計画(中間報告書)市民説明会を開催

■第11期まちづくり委員会から平成25年度市長への提言が行われる

■「第11回まちづくりフォーラム」を生涯学習センターで開催

■下宿の伝統行事「ふせぎ」を円通寺、観音坂で開催

■「ごみゼロ」を目指し、市内一斉清掃を開催

■「第31回小・中学生陸上記録会、第10回ファミリー・個人競技会」を国立看護大学校で開催

■清瀬市公式フェイスブックの運用を開始

■宿泊料が割引になる「清瀬市立科山荘ポイントラリーカード」を作成

■「清瀬市総合水防訓練」を、中里六丁目金山橋下流左岸で実施



下宿の伝統行事「ふせぎ」。わらで作った大蛇を飾り疫病や害虫が地域に侵入するのを防ぐ

6月

■清瀬市議会第2回定例会を開催

■「第14回清瀬市政世論調査」を実施（市民1,000人を対象に実施）

■「清瀬市いじめ防止基本方針（案）」への意見募集

■「少年少女ロボットセミナー in 清瀬2014」を児童センターで開催



「ロボットセミナー 全国大会」デザイン部門準優勝の松本海星くん



「ロボットセミナー 全国大会」競技部門準優勝の香取千太くん

■学習内容の確かな定着を目指し、市立小学校全校（中学校は7月から）で塾講師による放課後補習教室を開催

■「清瀬みらいカフェ〜未来を想像 清瀬を創造〜」をアミューホールで開催

■生活困窮者自立促進支援モデル事業 きよせ社協「生活相談支援センター」を開設

■市の民俗行事と民俗芸能をまとめた清瀬市歴史・文化双書1「清瀬の民俗行事と民俗芸能」を発売

■第1回きよせひまわり市をコミュニティプラザひまわりで開催（第2・3回を8月と11月に開催）

■ホテル観賞のタペを金山緑地公園などで開催



清瀬みらいカフェで、未来の清瀬について話し合う参加者



清瀬の民俗行事と民俗芸能

7月

■26市で一番の窓口を目指して市役所本庁舎などにダイヤルインを導入

■「きよせの環境・川まつり」を、柳瀬川河川区域及び台田運動公園で開催

■きよせにんじんジャムポイント2倍を実施

■「清戸の獅子舞」を日枝神社周辺で開催

■「子ども子育て支援新制度に係る基準」についての意見募集、同制度に関する説明会を開催

■清瀬市まちを美しくする条例の一部改正案に係る意見募集



鮮度の良い良質なニンジンで作っているジャム



きよせの環境・川まつりのいかだコンテスト



清戸の獅子舞

8月

■「ひまわりフェスティバル」を、ひまわり通り東部の農地で開催

■婚活イベント「ひまわり畑でつかまえて〜The catcher in the sunflower」をコミュニティプラザひまわりで開催

■「平和祈念フェスタin清瀬」をアミューホール他で開催

■市内の小・中学生9人（ピース・エンジェルズ）が市の代表として広島に派遣され、「平和記念式典」に参列

■中央図書館開館40周年記念事業特別展示「ベストセラーで見る40年」を開催

■市民参加型「総合防災訓練」を市役所・健康センター・清瀬小学校（体育館）をメイン会場として開催

■「第13回小・中学生水泳記録会」を下宿市民プールで開催



ピース・エンジェルズ参加者の根津潤幸さん



ニンニンくんも来場しました

毎年多くの来場者でにぎわう「ひまわりフェスティバル」

9月

■清瀬市議会第3回定例会を開催

■医師会・歯科医師会・薬剤師会・接骨師会と「清瀬市災害医療に関する協定」を、東京病院・複十字病院・山本病院・織本病院と「災害時における緊急医療救護所の提供に関する協定」を、宇都宮病院と「災害時における産科医療の必要な者の受入れ協定」を、織本病院と「災害時における血液透析療法の必要な者の受入れ協定」を締結。複十字病院副院長・池田義毅先生と東京病院呼吸器センター長・田村厚久先生を、清瀬市災害医療コーディネーターに任命

■社会福祉協議会（障害者福祉センター）・社会福祉法人恵泉（子どもの発達支援・交流センターとことこ）と「災害時におけるボランティア活動の支援に関する協定」「災害時における福祉避難所の利用に関する協定」を締結

■「美しくウォーキング」実践編を実施

■第2回新庁舎建設市民ワークショップを開催

■ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の方、障害をお持ちの方などに、「救急情報シート」を配布

■「中里の火の花祭」を中里富士山で開催

■「自分らしく健やかに」をテーマに、「清瀬市健康まつり」を健康センターで開催

■「敬老大会」をコミュニティプラザひまわりで開催

■「自衛消防訓練審査会」をコミュニティプラザひまわりで実施



渋谷市長（前列中央）、中澤副市長（前列右から4人目）と関係者の皆さん



左から順に、障害者福祉センター長、社会福祉協議会会長、渋谷市長、子どもの発達支援・交流センターとことこ主任

10月

■「清瀬市市民表彰式典」をアミューホールで開催し、市の発展に貢献された53人の方々を表彰

■清瀬市まちを美しくする条例を改正

■郷土博物館企画展「彫刻家澄川喜一と東京スカイツリー®」を郷土博物館で開催

■「きよせ市民まつり」をけやき通りで開催。市内3大学の教授などによる相談コーナー「まちの保健室」も併せて開催

■中央図書館開館40周年記念事業「阿刀田高氏講演会」「内藤直子氏講演会」を開催

■「第6回石田波郷俳句大会」を開催

■「第19回アイレックまつり」を男女共同参画センター・アミューホールで開催

■市ホームページをリニューアル



多くの人が訪れた市民まつり

11月

■「清瀬市市民文化祭」を清瀬けやきホール他で開催

■新庁舎建設基本計画策定委員会から新庁舎建設策定計画について答申

■「第30回清瀬美術家展」を郷土博物館で開催

■「農業まつり」「食育展」をコミュニティプラザひまわりで開催

■「市内一斉清掃」を実施



市内一斉清掃



清瀬美術家展

12月

■清瀬市議会第4回定例会を開催

パブリックコメント～意見募集～

◆清瀬市新型インフルエンザ等対策行動計画(素案)

新型インフルエンザなどへの対策に関する基本方針や市が実施する対策を示した行動計画について、皆さんの意見を募集します。

対象 市内在住・在勤・在学の方または市内に事業所を有する法人その他の団体、この事案について直接的に利害関係が生じると認められる方

素案の閲覧 12月19日(金)から行政資料コーナー(市役所本庁舎3階)、健康推進課、各地域市民センター、中央・駅前図書館、生涯学習センター、男女共同参画センター、児童センター、コミュニティプラザひまわり、清瀬けやきホール、市ホームページで閲覧できます

意見の提出方法 12月19日から平成27年1月7日(消印有効)までに住所・氏名・対象事案名・意見を記入し、直接または郵送、ファクス、市ホームページ内にある専用フォームで健康推進課保健サービス係☎497・2077へ

◆清瀬市子ども・子育て支援事業計画(案)

平成27年度実施予定の子ども・子育て支援新制度で、市が定める事業計画について、皆さんの意見を募集します。

対象 市内在住・在勤・在学の方または市内に事業所を有する法人その他の団体、この事案について直接的に利害関係が生じると認められる方

計画案の閲覧 12月19日(金)から行政資料コーナー(市役所本庁舎3階)、子育て支援課、各地域市民センター、中央・駅前図書館、生涯学習センター、男女共同参画センター、児童センター、コミュニティプラザひまわり、清瀬けやきホール、市ホームページで閲覧できます

意見の提出方法 12月19日から平成27年1月15日(必着)までに住所・氏名・電話番号・対象事案名・意見を記入し、直接または郵送、ファクス、市ホームページ内にある専用フォームで子育て支援課保育・幼稚園係☎497・2086へ



①三遊亭天どん落語会 お相手：林家たい平

落語応援会でもおなじみ天どんに、笑点でも活躍中のたい平と三味線漫談のあずみをゲストに迎えた落語会。

日時 12月22日(月)午後7時～(開場は午後6時30分)

費用 前売り一般3,500円・友の会3,200円、当日3,800円(全席指定・未就学児入場不可)

②羊毛フェルトでつくるマスコット

羊毛を使って、キーホルダーやストラップとしても使えるかわいいマスコットを作ります。

対象 小学3年生以上の方。先着15人

日時 平成27年1月10日(土)午後2時～3時30分

費用 600円

持ち物 スポンジ・タオル

③おとなの風呂敷講座 風呂敷とふくさを活用しよう

先着20人。

日時 平成27年1月16日(金)午前10時～11時30分

講師 日本風呂敷協会 大工原智子氏

費用 1,000円

④写経教室1月～3月

般若心経をお手本に写経体を学びます。先着各曜日20人。

日時 月曜教室＝平成27年1月26日・2月23日・3月23日、木曜教室＝平成27年1月22日・2月26日・3月19日、いずれも午前10時～正午(各全3回)

講師 横田游心氏

費用 3,000円

申込み ①から④とも直接または電話で清瀬けやきホール☎493・4011へ



①年忘れ囲碁大会

昼食を挟んで囲碁をし、行く年を待ちましょう。先着親子20組。

日時 12月26日(土)午前10時～午後3時

費用 1,000円(昼食費含む)

②新年尺八演奏会

尺八奏者 素川欣也氏を中心に、ギター・ベース・ドラムによる新しい音で新年を祝いましょう。先着70人。

日時 平成27年1月11日(日)午後2時～4時(開場は午後1時30分)

費用 1,500円



「図書館特別展示コーナー」は12月14日(日)から

図書館では、年末年始の特別展示として、各館にテーマに沿った図書を新たに収集し、展示します。

◆中央図書館「日本の技術、匠の技」

伝統工芸など、世界から評価・注目される日本の技術を支える「匠の技」をお楽しみください。

◆元町こども図書館「乗り物 のりもの あつまれ～！」

電車・自動車・飛行機・メリーゴーラウンド・魔法の絨毯・気球など、いろいろな乗り物の本を集めました。楽しい世界に出発進行！

◆下宿図書館「新旧名作そろえました」

時代を超え、人々に読まれ続けてきた名作や、これから名作になるかもしれない作品を紹介します。

◆野塩図書館「セカンドライフを賢く生きる」

充実したセカンドライフを過ごすために、「年金」「趣味」「健康」などに関する本を集めました。

◆竹丘図書館「エコ、ECO、これもエコ？」

人にも物にも優しく、そして、地球に優しい健康的なライフスタイルを、日常生活のなかから考えます。

◆駅前図書館「多文化を知り、日本を知る」

外国から見た日本、日本人が見た外国の文化や社会事情、多文化を理解することで、現在の日本の姿も見えてきます。

問合せ 中央図書館☎493・4326

図書館事業「冬の子ども会」

対象 幼児～小学生。定員各館20人

日時・場所など 下表のとおり

申込み 直接各図書館へ

図書館名	日時・内容(12月)
元町こども☎495・8666	24日(水)午後3時30分～4時30分 正月かざりをつくろう
野塩☎493・4086	24日(水)午後3時30分～4時30分 くるくるアニメをゾートロープでつくってみよう
下宿☎495・5432	25日(木)午後4時～4時40分 かわいいお正月かざりを作ろう！
中央☎493・4326	25日(木)午後4時～4時40分 カレンダーたてをつくろう！
竹丘☎495・1555	26日(金)午後4時～4時40分 みんなでつくる冬のかざりもの

消費生活講座「災害時にも役立つ！備蓄食料品を使ったアイディア料理」

災害時用非常食などの備蓄食料品を使った料理実習を通じ、食料備蓄について学びましょう。先着33人。

日時 平成27年1月16日(金)午前11時～午後1時

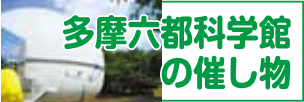
場所 消費生活センター

講師 佐藤道子氏

費用 500円(申込み時に持参)

※保育あり。(先着6人・要予約)

申込み 12月15日午前9時から平成27年1月14日までに直接消費生活センター☎495・6211へ



◆冬の企画展「KAGAYA 写真展 富士と世界の星空」

世界遺産富士やアイスランドのオーロラなど、映像クリエイターKAGAYA氏が世界各地を旅して集めた幻想的な風景が並びます。3Dマッピング投影で富士山の模様が変幻自在に彩られる展示も必見。

日時 12月16日(火)～平成27年1月12日(月)午前9時30分～午後5時(入館は午後4時まで)

費用 入館券おとな500円、4歳～高校生200円

※直接会場へ。12月26日(金)まで60歳以上の方対象の割引キャンペーン実施中。(平日限定)

問合せ 多摩六都科学館☎042・469・6100

市民伝言板

☆サークル仲間募集

平成27年度硬式テニス協会「団体登録受付」

登録団体は春・秋の団体対抗戦に、登録団体会員は各種市民テニス大会にエントリーできます。登録条件①本拠地が市内にある②会員数が10人以上③会員の5割以上が市内在住・在勤、年会費登録料千円、申し込みは平成27年1月31日(必着)までに清瀬市テニス協会事務局・今野☎493・7791 ④kyoten11980@acau-one.net.jp

川柳

川柳を作って脳トレはいかが？初めての方にも丁寧に指導します。ぜひお待ちしています。第3水曜13時～16時、市内公共施設、月会費千円、きよせ川柳会・鈴木☎492・2284

このゆびとまれ

「見えずともみんなまで歩けば怖くない」をモットーに、楽しく、愉快に情報交換しています。年4回程度集まっています。年4回程度集まっています。年4回程度集まっています。次回1月18日(新年総会)を予定、清瀬視覚障害四季の会・山田☎494・1667

お芝居・朗読教室

キッズ・シニアまで大歓迎。お芝居、朗読を楽しく学びませんか？いきいきライフで毎日を輝かせましょう。年2回発表会あり。①朗読部11月1回土曜16時～18時30分②演劇部11月2回土曜18時45分～20時45分、清瀬けやきホールまたはスタジオK(中里二丁目)①1回3千円②1回おとな2千500円・子ども

☆催し物

第12回市民講座「依存症って何？」

アルコール依存症など、依存症について埼玉県立精神医療センター副病院長・成瀬暢也先生と体験者の話を聞いて学ぶ。平成27年1月31日13時30分～16時、生涯学習センター1、無料、救世軍自省館・末松☎493・5374

スキー教室

①尾瀬岩鞍スキー場 平成27年1月25日7時～26日19時、ホテルストラッセ(群馬県利根郡片品村土出)、会費1万7千円(会費1万5千円、昼食・リフト代別)、②菅平高原スキー場 平成27年2月15日7時～17日19時、ホテルダボスタカシマヤ(長野県上田市菅平高原)、会費3万円(会員2万8千円、昼食・リフト代別)。いずれも集合・解散は飯能信用金庫前、申し込みは12月31日までに清瀬市スキー連盟事務局・中村☎492・2202へ

■市民伝言板利用案内

2月1日号掲載希望の原稿は、12月15日午前8時30分から平成27年1月5日までの間に受け付け。先着20枠。

問合せ 秘書広報課広報広聴係☎497・1808

千500円、ブローシopp・アカデミー・南☎090・8026・2361

コース

やさしい歌を美しく。50歳以上の男性・女性募集。講師は市シニアアカレツジ歌声喫茶の先生。月4回水曜13時30分～16時30分、詩音苑(中清戸二丁目)、会費3千円、コース紫・古市☎491・4715

年末年始の市役所など業務予定

□ = 平常業務 □ = 業務時間変更・一部休業 □ = 休業・休館

施設名		電話番号	12月					27年1月			
			27 (土)	28 (日)	29 (月)	30 (火)	31 (水)	1 (木)	2 (金)	3 (土)	4 (日)
市役所	一般事務 会計課	492・5111	12月27日は市民課土曜窓口を開設								
生涯学習センター		495・7001									
男女共同参画センター		495・7002	12月28日	は午後5時まで							
郷土博物館		493・8585									
児童センター		495・7700	12月28日	は午後5時まで							
子ども家庭支援センター		495・7701									
消費生活センター		495・6211	12月27日	は施設の貸し出しのみ(入金などの手続きは不可)							
松山地域市民センター		491・5153	}	出張所業務は、年末は12月26日まで・年始は1月5日から							
野塩地域市民センター		493・4014									
下宿地域市民センター・市民体育館		493・4033									
竹丘地域市民センター		495・1717	}	12月28日の入金業務は午後9時まで							
中里地域市民センター		494・7511									
中清戸地域市民センター		494・7211									
コミュニティプラザひまわり(テニスコート含む)		495・5100									
清瀬けやきホール		493・4011	12月28日・1月4日は午前9時～午後6時(入金業務は午後5時)まで								
市民活動センター		491・9027	12月28日	は正午まで							
松山・竹丘集会所		495・1717									
清瀬・ハローワーク就職情報室		494・8609									
子どもの発達支援・交流センター		495・3030									
障害者福祉センター		495・5511	1月5日は職員研修のため休館								
障害者就労支援センター		495・0010									
社会福祉協議会・ボランティアセンター		495・5333									
下宿運動公園広場、下宿第二・下宿第三・内山運動公園野球場		493・4033	}	12月29日～1月3日までの間の利用は、12月28日までに入金手続き完了の方のみ可能							
下宿第三・内山運動公園サッカー場											
テニスコート	下清戸 中央公園 下宿第三										
健康増進室(健康センター)		492・5111									
図書館	中央	493・4326	}	12月28日は全館、1月4日は中央・元町こども・駅前図書館のみ午前10時～午後5時(駅前図書館のみ午後6時)まで開館							
	元町こども	495・8666									
	下宿	495・5432									
	野塩	493・4086									
	竹丘	495・1555									
	駅前	492・8751									

★詳しくは各施設へお問い合わせください。なお、公共施設予約システムは、12月29日(月)午前0時から1月4日(日)午前8時29分まで利用できません。

年始の休日診療

実施日	内科			歯科	担当医
	午前9時～午後5時	午後5時～翌日の午前9時	午前9時30分～午後5時		
1月1日	清瀬博済堂クリニック 竹丘 2-15-15 ☎ 410・0001	野塩 1・328 院 ☎ 491・0706 旭が丘 1・261 ☎ 491・2121	清瀬 休日歯科応急センター 上清戸 2・610 ☎ 491・8611(受付時間は午後4時30分まで)	加藤 清瀬市歯科医師会会員 畑 医師 島崎 医師 和気 医師	
1月2日	花園医院 松山 3-5-14 ☎ 491・0315				
1月3日	とみまつ小児科 循環器クリニック 元町 1-1-14 ☎ 497・3456				
1月4日	酒田クリニック 野塩 5-280-2 ☎ 496・7328				

- ◆24時間電話で聞ける医療機関案内
- ・清瀬消防署 ☎ 491・0119
 - ・東京消防庁救急相談センター(救急車を呼ぶか直接病院へ行くか迷う場合) ☎ # 7119 または ☎ 042・521・2323
 - ・東京都医療機関案内サービス「ひまわり」 ☎ 03・5272・0303
- ◆平日小児準夜間診療
- (月～金)多摩北部医療センター(東村山市青葉町一丁目)
- 受付時間 午後7時30分～10時30分 ☎ 042・396・3811
- (月・水・金)佐々総合病院(西東京市田無町四丁目)
- 受付時間 午後7時30分～10時20分 ☎ 042・461・1535

いきいきハイキング

10キロコース

玉川上水駅から玉川上水を遡行し、昭和記念公園を散策します。復路は残堀川右岸を武蔵砂川駅まで歩きます。

対象 運動制限がなく、日ごろから継続的に散歩などの運動をしている方

日時 12月23日(火)午前9時(出発は午前9時25分)。

集合 清瀬駅北口連絡通路・解散 武蔵砂川駅(雨天中止)

費用 50円(保険料など。交通費は別途)

健康

定員15人。(応募者多数の場合抽選)

日時 平成27年2月6日(金)午後1時30分

場所 東京都庁(新宿区西新宿二丁目)

※個人のプライバシーなど、一部非公開になる場合あり。

申込み 平成27年1月22日(消印有効)までに往復はがき(一人一通のみ)に住友・氏名・電話番号を記入し、〒163-8001 新宿区西新宿2-1-1 東京都都市整備局都市計画課 ☎ 03・5388・3225へ

募集コーナーは8面に続く

月	日	曜日	可燃ごみ	不燃ごみ	容器包装プラスチック類	古紙・古布・ダンボール	びん・かん
12月	22	月	収集				
	23	火				西地区収集	火曜日地域収集
	24	水			収集		水曜日地域収集
	25	木	収集				木曜日地域収集
	26	金		東地区収集		東地区収集	金曜日地域収集
	27	土	休み				
	28	日					
	29	月	臨時収集				
	30	火	年末年始休み				
	31	水					
27年1月	1	月	収集				
	2	火				西地区収集	火曜日地域収集
	3	水			収集		水曜日地域収集

※12月23日(火)に火曜日収集地域、24日(水)に水曜日収集地域のびん・かん臨時収集を行います。

※可燃ごみのみ、12月29日(月)に臨時収集します。**午前8時まで**にお出してください。

※せん定枝と落ち葉は、12月22日(月)が年内最終収集日です。

※粗大ごみの年内回収の受け付けは、12月19日(金)までです。**12月22日(月)以後の受け付け分は、平成27年1月5日(月)以降の回収**になります。なお、ごみ減量推進課への持ち込みは、12月26日(金)午前中までです。

※1月の不燃ごみ収集日は、第2・4金曜日(9日・23日)＝東地区、第3・5金曜日(16日・30日)＝西地区です。

東地区＝上清戸、中清戸、下清戸、下宿、旭が丘、中里三～六丁目
西地区＝元町、中里一・二丁目、野塩、松山、竹丘、梅園

◆ボランティア袋を無料配布

市では、落ち葉を入れるボランティア袋を申請により無料配布しています。12月中旬に限り、毎週月曜日にペットボトル置き場横に出してください。(個人宅の落ち葉も可。吸い殻などは除いてください)

申請・配布期間 12月中

申請場所 ごみ減量推進課・市民課・各地域市民センター・消費生活センター

問合せ ごみ減量推進課 ☎ 493・3750

公立昭和病院 年末年始の休診などのお知らせ

12月27日(土)から平成27年1月4日(日)まで、一般外来診療を休診します。休診期間の救急診療は行いますが、重症・重篤患者の診療を優先的に行います。12月30日(火)は一部診療科で予約・紹介患者の診療を実施する予定です。救急で来院の際は、あらかじめ電話で状況をご確認ください。

問合せ 公立昭和病院 ☎ 042・461・0052

第11回

子ども・子育て会議

日時 12月25日(木)午前10時～(2時間程度)

場所 生涯学習センター

※傍聴を希望される方は直接会場へ。

問合せ 子育て支援課保育・幼稚園係 ☎ 497・2086

野外焼却の禁止

家庭ごみなどの一般廃棄物を、法令などにより認められた焼却施設を使用しないで焼却することは、原則禁止されています。

また、産業廃棄物も法令などで処理方法が定められており、野外焼却が禁止されています。

問合せ 水と緑の環境課環境衛生係 ☎ 497・2099

相続税課税拡大に係る申告相談の事前予約

平成27年1月からの相続税の基礎控除引き下げにあたり、税務署で個別的な相談をご希望される場合は、事前予約をお願いします。

相続税の相談の予約は、東村山税務署資産課税部門で承ります。

※自動音声で2番を選択し、「資産課税部門」をご指定ください。

問合せ 東村山税務署 ☎ 042・394・6811

第208回東京都都市計画審議会の傍聴者募集

定員15人。(応募者多数の場合抽選)

日時 平成27年2月6日(金)午後1時30分

場所 東京都庁(新宿区西新宿二丁目)

※個人のプライバシーなど、一部非公開になる場合あり。

申込み 平成27年1月22日(消印有効)までに往復はがき(一人一通のみ)に住友・氏名・電話番号を記入し、〒163-8001 新宿区西新宿2-1-1 東京都都市整備局都市計画課 ☎ 03・5388・3225へ

募集コーナーは8面に続く

募集

市花小金井一丁目

講師 食育・野菜料理コーディネーター 酒井文子氏他

費用 500円

申込み 平成27年1月14日までに電話で同保健所生活環境安全課 ☎ 042・450・3111

地域福祉活動応援助成

受付 平成27年1月20日(火)まで(結果は1月下旬に決定)

申込み 社会福祉協議会ホームページ <http://www.kyosei-net/> などへ配布する申請書に必要事項を記入し、直接同協議会 ☎ 495・5333へ

成年後見・相続無料相談

日時 12月20日(土)午後1時～5時

場所 生涯学習センター

※直接会場へ。

問合せ きよせ成年後見・相続等相談室・五野上 ☎ 495・2939

健康づくり調理師研修会

「食品衛生」「栄養情報」野菜メニューで健康食生活

「江戸東京野菜と調理法を普段使いの野菜にも生かしよう」

対象 飲食店などで調理業務に携わっている方

日時 平成27年1月21日(水)・29日(木)午後2時～4時の2日間

場所 多摩小平保健所(小平市花小金井一丁目)

通費・入園料は別途自己負担

持ち物 昼食・飲み物・雨具

※直接集合場所へ。

問合せ 健康づくり推進員・新井 ☎ 492・2329

多摩六都フェア

ぴゅあ あーと展

専門家によって選考された圏域5市(清瀬・小平・東村山・東久留米・西東京市)の障害のある方の作品を展示。オーピングセラモニーでは、展示作品制作者の紹介やプロの音楽家による演奏も予定。

日時 平成27年1月14日(水)午後4時～6時(セラモニーは午後5時～)、15日(木)・16日(金)午前10時～午後5時

場所 東久留米市役所(東久留米市本町三丁目)

※直接会場へ。

平成26年度非常勤職員(嘱託員)を募集

学童クラブ指導員(市内学童クラブ勤務)・児童厚生員(児童センター勤務)

資格 いずれも保育士証または教員免許を有する方、もしくは2年以上児童福祉事業に従事(常勤職員に準じた勤務)したことがある方

※詳細は、12月19日(金)午後5時までに職員課・市ホームページで配布する要項参照。

申込み 12月19日(平日)のみ。郵送(はがき)までに所定の用紙に、資格証明の写しを添えて直接または郵送で職員課職員係 ☎ 497・1843へ

健康

いきいきハイキング

10キロコース

玉川上水駅から玉川上水を遡行し、昭和記念公園を散策します。復路は残堀川右岸を武蔵砂川駅まで歩きます。

対象 運動制限がなく、日ごろから継続的に散歩などの運動をしている方

日時 12月23日(火)午前9時(出発は午前9時25分)。

集合 清瀬駅北口連絡通路・解散 武蔵砂川駅(雨天中止)

費用 50円(保険料など。交通費は別途)

福祉

成年後見・相続無料相談

日時 12月20日(土)午後1時～5時

場所 生涯学習センター

※直接会場へ。

問合せ きよせ成年後見・相続等相談室・五野上 ☎ 495・2939

健康づくり調理師研修会

「食品衛生」「栄養情報」野菜メニューで健康食生活

「江戸東京野菜と調理法を普段使いの野菜にも生かしよう」

対象 飲食店などで調理業務に携わっている方

日時 平成27年1月21日(水)・29日(木)午後2時～4時の2日間

場所 多摩小平保健所(小平市花小金井一丁目)

通費・入園料は別途自己負担

持ち物 昼食・飲み物・雨具

※直接集合場所へ。

問合せ 健康づくり推進員・新井 ☎ 492・2329

